

2024年5月31日
株式会社アイスタット
News Release

株式会社アイスタット マンスリーレポート
- 共働き夫婦の家事に関するアンケート -
(調査期間：2024年5月22日)

女性の働く機会が増えた現代において、よく問題に挙げられるのが「共働き夫婦の家事分担」。いまだに家事は女性の仕事だと認識している男性は少なくありません。女性の社会進出には夫婦の協力が不可欠です。株式会社アイスタット（本社：東京都杉並区、代表取締役社長：志賀保夫）は、共働き夫婦を対象に「家事」に関する意識調査を実施しました。

本調査は、業界最大規模のモニター数を誇るセルフ型アンケートツール「Freeasy」を提供するアイブリッジ株式会社（本社：大阪府大阪市）の会員 20 歳～59 歳の既婚者を対象に調査を実施しました。

調査結果サマリー

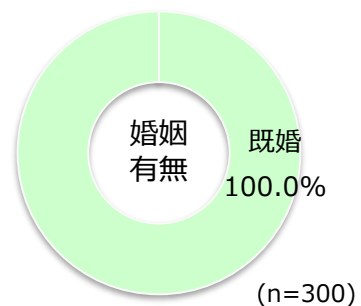
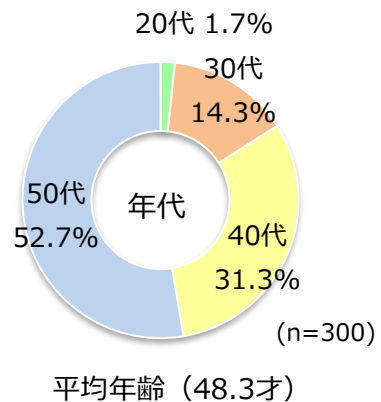
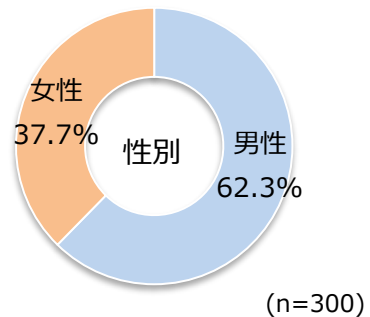
- ✓ **共働き夫婦の家事分担は、「妻の方が多い（妻負担）」の回答が8割超え！
家事分担比率は、夫・妻で認識に違いあり！**
- ✓ **妻の家事に「満足」している夫は約9割、夫の家事に「満足」している妻は約6割！**
- ✓ **家事分担で感じること、妻の第1位は「自分の負担が多い」、夫の第1位は「特になし」！**
- ✓ **常に行っている家事、妻の第1位は「食事のしたく・料理」、夫の第1位は「ゴミ出し」！**
- ✓ **やりたくない家事は、「夫」「妻」共に「トイレの掃除」が最多！**
- ✓ **家事分担でケンカをしたり、配偶者から怒られたりしたことがある人は3割！**
- ✓ **「夫」「妻」共に早く帰宅した方の家事分担比率は高い！**
- ✓ **「両親が共働きだった人」「家の手伝いを行っていた人」は家事分担比率が高い傾向！**

調査概要

形式	Webアンケート形式
調査期間	2024年5月22日
回答者	セルフ型アンケートツールFreeasyに登録している20歳～59歳・既婚者の会員 300人
調査機関	株式会社アイスタット

【回答者属性】

全体		300名	100.0%
性別	男性	187名	62.3%
	女性	113名	37.7%
年代	20代	5名	1.7%
	30代	43名	14.3%
	40代	94名	31.3%
	50代	158名	52.7%
居住地	北海道・東北地方	29名	9.7%
	関東地方	117名	39.0%
	中部地方	54名	18.0%
	近畿地方	58名	19.3%
	四国・中国・九州地方・沖縄	42名	14.0%
職業	会社員(正社員)	175名	58.3%
	会社員(契約・派遣社員)	16名	5.3%
	経営者・役員	15名	5.0%
	公務員(教職員を除く)	8名	2.7%
	自営業	25名	8.3%
	自由業	9名	3.0%
	医師・医療関係者	4名	1.3%
	パート・アルバイト	48名	16.0%
同居している子供	未就学児	41名	13.7%
	小学生	53名	17.7%
	中学生	43名	14.3%
	高校生以上	115名	38.3%
	子供はいるが同居していない	24名	8.0%
	子供はいない	70名	23.3%



主な分析結果

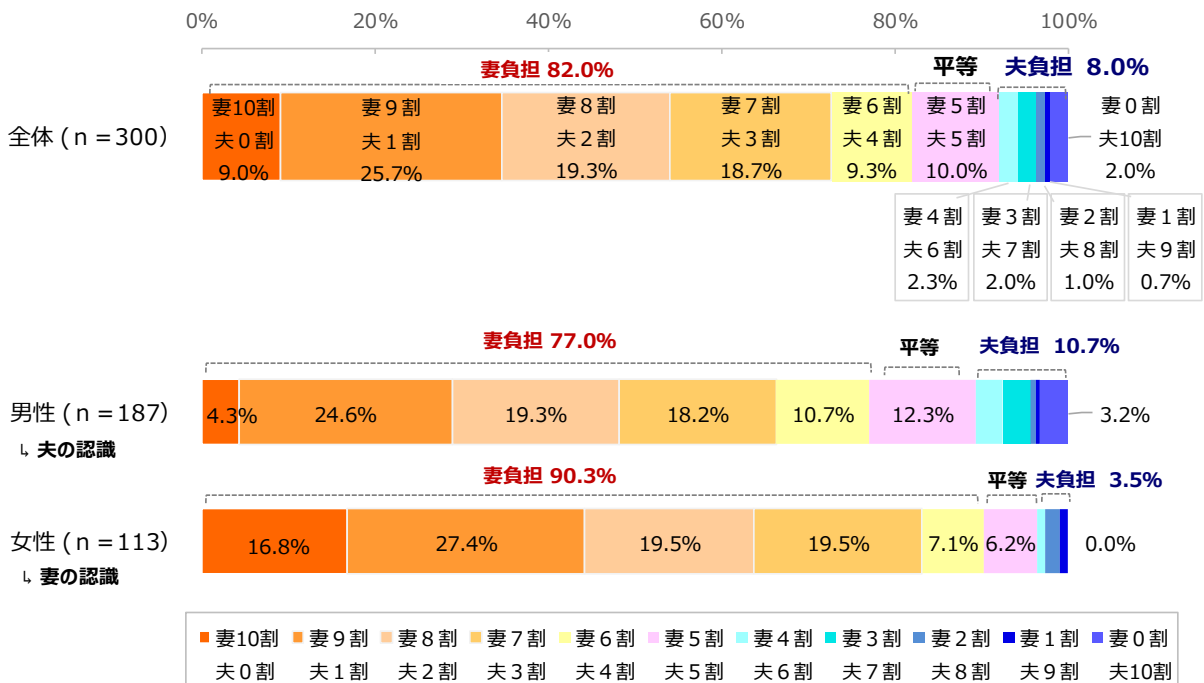
共働き夫婦の家事分担は、「妻の方が多い（妻負担）」の回答が8割超え！

共働きの夫婦に家庭での家事分担比率を聞いたところ、「妻9割：夫1割」が25.7%で最も多く、次に「妻8割：夫2割」の19.3%、「妻7割：夫3割」の18.7%、「平等」の10.0%と続いた。

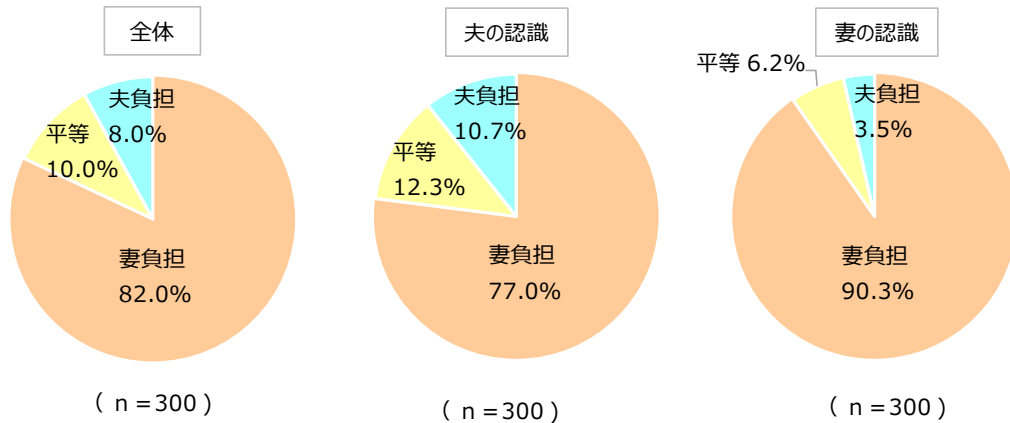
この回答から家事負担状況を作成してみると、妻の方が多い「妻負担」の割合は82.0%、妻・夫が同じ「平等」の割合は10.0%、夫の方が多い「夫負担」の割合は8.0%であった。これより、共働きにもかかわらず圧倒的に妻の家事負担が多いことが明らかとなった。

次に「夫」と「妻」で家事分担比の認識に違いがあるかを調べた。男性187名（夫の認識）では「妻負担」は77.0%、「平等」は12.3%、「夫負担」は10.7%で、女性113名（妻の認識）では「妻負担」は90.3%、「平等」は6.2%、「夫負担」は3.5%であった。共に妻の方が家事負担が多い結果であったものの、回答割合に違い（差）が見られた。妻が思っているよりも「自分はやってる」と思う夫が多いのか、夫・妻で認識に違いがあることがうかがえた。

【Q1】 あなたの家庭での家事分担比率をお知らせください。（回答は1つ）



家事負担状況



表側項目内を縦に見て最大に彩色

(横%表)		家事分担比率			n
		妻負担	平等	夫負担	
全体		82.0	10.0	8.0	300
性別	男性 (夫の認識)	77.0	12.3	10.7	187
	女性 (妻の認識)	90.3	6.2	3.5	113
差		-13.3	6.1	7.2	
(z検定) p 値		0.004	0.088	0.027	
判定		[**]	[]	[*]	

検定とは、集団の一部分（標本）にアンケート調査や実験を行った結果が、集団全体（母集団）にもいえるかどうか（関連性があるといえるか）を調べる方法です。

2つの母集団の比率に差があるかを調べたい時は、**母比率の差の検定**を適用します。

<解釈> ※ 判定マークがある項目は、母集団の比率に違いがあるといえる。（有意な差がある）

p 値・・・ p 値 < 0.01 [**] 0.01 ≤ p 値 < 0.05 [*] p 値 ≥ 0.05 []

(横%表)

		あなたの家庭での家事分担比率をお知らせください。(〇は1つ)											n
		妻10割 夫0割	妻9割 夫1割	妻8割 夫2割	妻7割 夫3割	妻6割 夫4割	妻5割 夫5割	妻4割 夫6割	妻3割 夫7割	妻2割 夫8割	妻1割 夫9割	妻0割 夫10割	
全体		9.0	25.7	19.3	18.7	9.3	10.0	2.3	2.0	1.0	0.7	2.0	300
性別	男性	4.3	24.6	19.3	18.2	10.7	12.3	3.2	3.2	0.5	0.5	3.2	187
	女性	16.8	27.4	19.5	19.5	7.1	6.2	0.9	0.0	1.8	0.9	0.0	113
年代	20代・30代	4.2	20.8	8.3	22.9	8.3	22.9	10.4	0.0	2.1	0.0	0.0	48
	40代	6.4	18.1	22.3	20.2	13.8	13.8	1.1	2.1	1.1	1.1	0.0	94
	50代	12.0	31.6	20.9	16.5	7.0	3.8	0.6	2.5	0.6	0.6	3.8	158
職業	会社員（派遣社員含む）	5.2	25.7	20.4	18.3	12.6	12.6	2.6	1.0	0.5	0.0	1.0	191
	会社員以外の職種	9.8	23.0	18.0	18.0	4.9	8.2	1.6	6.6	1.6	3.3	4.9	61
	パート・アルバイト	22.9	29.2	16.7	20.8	2.1	2.1	2.1	0.0	2.1	0.0	2.1	48
同居している 子供	未就学児	2.4	24.4	14.6	26.8	12.2	14.6	4.9	0.0	0.0	0.0	0.0	41
	小学生	7.5	15.1	20.8	20.8	13.2	15.1	1.9	0.0	1.9	3.8	0.0	53
	中学生	7.0	23.3	18.6	20.9	23.3	2.3	0.0	0.0	0.0	4.7	0.0	43
	高校生以上	13.0	29.6	21.7	19.1	6.1	2.6	2.6	1.7	0.9	0.9	1.7	115
	同居の子はいない・子供はいない	7.4	28.7	19.1	10.6	6.4	16.0	2.1	4.3	1.1	0.0	4.3	94
居住地	北海道・東北地方	10.3	24.1	24.1	17.2	13.8	6.9	0.0	3.4	0.0	0.0	0.0	29
	関東地方	7.7	23.1	19.7	18.8	9.4	11.1	2.6	4.3	0.9	0.0	2.6	117
	中部地方	11.1	22.2	18.5	24.1	7.4	14.8	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	54
	近畿地方	10.3	32.8	20.7	12.1	8.6	6.9	3.4	0.0	1.7	1.7	1.7	58
	四国・中国・九州地方・沖縄	7.1	28.6	14.3	21.4	9.5	7.1	4.8	0.0	2.4	2.4	2.4	42

各項目を縦に見て最大値に彩色

n = 30未満は参考値

(横%表)

		家事負担状況			n
		妻負担	平等	夫負担	
全体		82.0	10.0	8.0	300
性別	男性	77.0	12.3	10.7	187
	女性	90.3	6.2	3.5	113
年代	20代・30代	64.6	22.9	12.5	48
	40代	80.9	13.8	5.3	94
	50代	88.0	3.8	8.2	158
職業	会社員（派遣社員含む）	82.2	12.6	5.2	191
	会社員以外の職種	73.8	8.2	18.0	61
	パート・アルバイト	91.7	2.1	6.3	48
同居している 子供	未就学児	80.5	14.6	4.9	41
	小学生	77.4	15.1	7.5	53
	中学生	93.0	2.3	4.7	43
	高校生以上	89.6	2.6	7.8	115
	同居の子はいない・子供はいない	72.3	16.0	11.7	94
居住地	北海道・東北地方	89.7	6.9	3.4	29
	関東地方	78.6	11.1	10.3	117
	中部地方	83.3	14.8	1.9	54
	近畿地方	84.5	6.9	8.6	58
	四国・中国・九州地方・沖縄	81.0	7.1	11.9	42

各項目を縦に見て最大値に彩色

n = 30未満は参考値

▼ 妻の方が家事分担が多い（妻負担）を回答した人は「女性」「50代」「パート・アルバイト」「同居の子が中学生」「北海道・東北地方」で最も多い。

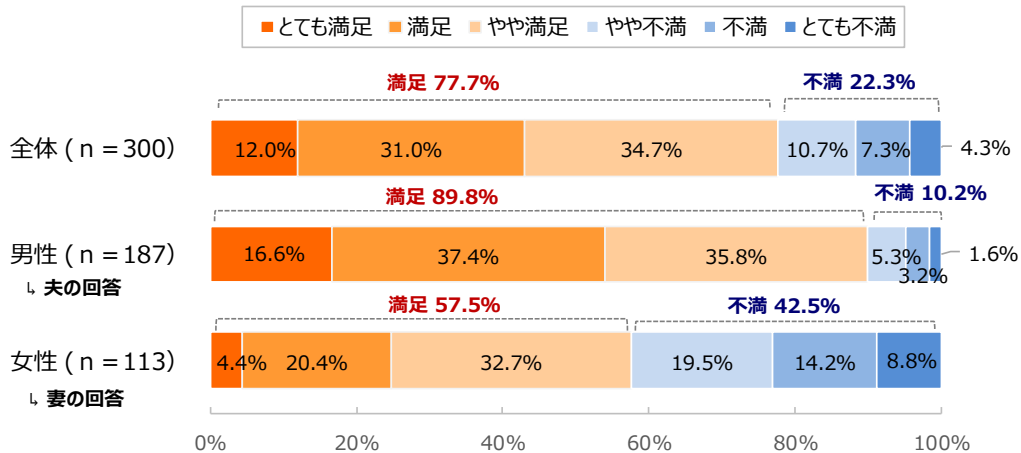
▼ 夫・妻の家事分担は同じ（平等）を回答した人は「男性」「20代・30代」「会社員（派遣社員を含む）」「同居の子はいない・子供はいない」「中部地方」で最も多い。

▼ 夫の方が家事分担が多い（夫負担）を回答した人は、「男性」「20代・30代」「会社員以外の職種」「同居の子はいない・子供はいない」「四国・中国・九州地方・沖縄」で最も多い。

妻の家事に「満足」している夫は約9割、夫の家事に「満足」している妻は約6割！

配偶者の家事分担・家事参加状況についてどのように思うかを聞き、「夫」「妻」の回答ごとにみた。男性187名（夫の回答）では、妻の家事に「満足である」が89.8%、「不満である」が10.2%で「満足」が圧倒的に多かった。一方、女性113名（妻の回答）では、夫の家事に「満足である」が57.5%、「不満である」が42.5%で「満足」の方が上回ったものの、夫との回答割合に違いが見られた。

【Q2】あなたは、配偶者の家事分担・家事参加状況について、どのように思いますか。（回答は1つ）



(横%表)

夫の回答 →		妻の家事について		n
夫の回答・属性 ↓		満足	不満	
全体		89.8	10.2	187
家事分担比率	妻10割：夫0割	100.0	0.0	8
	妻9割：夫1割	97.8	2.2	46
	妻8割：夫2割	97.2	2.8	36
	妻7割：夫3割	94.1	5.9	34
	妻6割：夫4割	85.0	15.0	20
	平等	87.0	13.0	23
	夫6割～10割	55.0	45.0	20
年代	20代・30代	84.2	15.8	19
	40代	94.7	5.3	57
	50代	88.3	11.7	111
職業	会社員（派遣社員含む）	90.3	9.7	134
	会社員以外の職業	89.6	10.4	48
	パート・アルバイト	80.0	20.0	5

表側項目内を縦に見て最大に彩色

n=30未満は参考値

(横%表)

妻の回答 →		夫の家事について		n
妻の回答・属性 ↓		満足	不満	
全体		57.5	42.5	113
家事分担比率	妻10割：夫0割	57.9	42.1	19
	妻9割：夫1割	35.5	64.5	31
	妻8割：夫2割	54.5	45.5	22
	妻7割：夫3割	77.3	22.7	22
	妻6割：夫4割	87.5	12.5	8
	平等	57.1	42.9	7
	夫6割～10割	75.0	25.0	4
年代	20代・30代	55.2	44.8	29
	40代	56.8	43.2	37
	50代	59.6	40.4	47
職業	会社員（派遣社員含む）	54.4	45.6	57
	会社員以外の職業	69.2	30.8	13
	パート・アルバイト	58.1	41.9	43

表側項目内を縦に見て最大に彩色

n=30未満は参考値

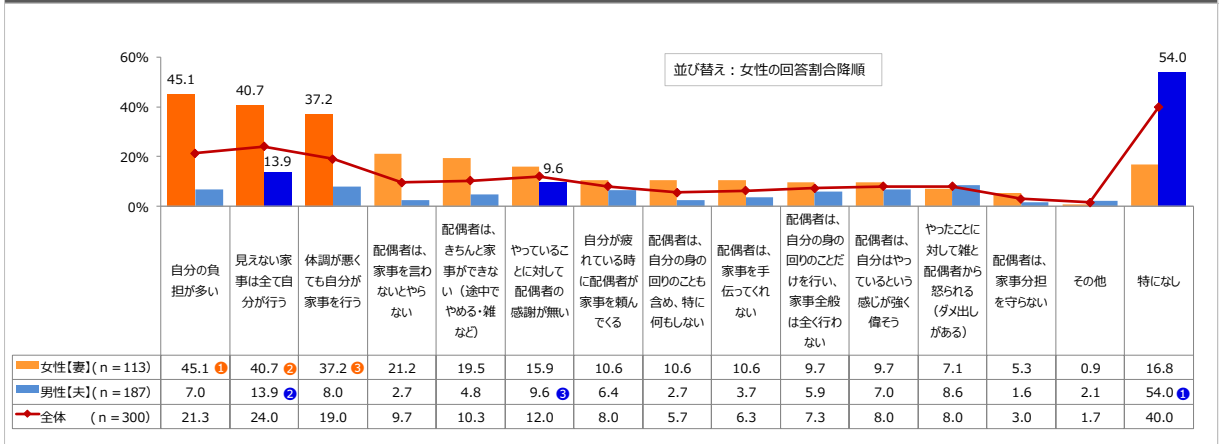
▲ 妻の回答で、夫の家事について「不満」を回答した人は、家事分担比率が「妻9割：夫1割」「20代・30代」「職業：会社員（派遣社員含む）」ほど多かった。

家事分担で感じること、妻の第1位は「自分の負担が多い」、夫の第1位は「特になし」!

共働き夫婦の家事分担で不満に感じることをあらかじめ用意し、あてはまることを複数回答で聞いた。「夫」「妻」の回答ごとにみると、男性187名（夫の回答）では、第1位「特になし（54.0%）」、第2位「見えない家事は全て自分が行う（13.9%）」、第3位「やっていることに対して配偶者の感謝が無い（9.6%）」であった。一方、女性113名（妻の回答）では、第1位「自分の負担が多い（45.1%）」、第2位「見えない家事は全て自分が行う（40.7%）」、第3位「体調が悪くても自分が家事を行う（37.2%）」であった。トップの内容は夫・妻で異なる結果であった。

「夫」と「妻」の回答割合を比較すると、ほとんどの内容で「妻」が「夫」より上回った。これより、妻の方に家事分担で不満が多いことが浮き彫りとなった。

【Q3】 共働き夫婦の家事分担で、あなた自身が「感じること」もしくは「あてはまること」をお知らせください。（回答はいくつでも）



(横%表)

妻の回答		家事分担で、あなた自身が「感じること」もしくは「あてはまること」															n
		自分の負担が多い	見えない事は全て自分が行う	体調が悪くても自分が家事を行う	配偶者は言わないとやらない	配偶者はきちんと家事ができない(途中でやめる・雑など)	やっていることに對して配偶者の感謝が無い	配偶者は、自分の身の回りのことにも含め、特に何もしない	自分が疲れている時に配偶者が家事を頼んでくる	配偶者は、家事を手伝ってくれない	配偶者は、自分の身の回りのことだけを行い、家事全般は全く行わない	配偶者は、自分はやっているという感じが強く備そう(ダメ出しがある)	やったことに對して雑と配偶者から怒られる(ダメ出しがある)	配偶者は、家事分担を守らない	その他	特になし	
並び替え：全体降順																	
妻の属性↓																	
全体		45.1	40.7	37.2	21.2	19.5	15.9	10.6	10.6	10.6	9.7	9.7	7.1	5.3	0.9	16.8	113
年代	20代・30代	41.4	44.8	41.4	31.0	17.2	17.2	20.7	17.2	10.3	20.7	13.8	3.4	10.3	0.0	10.3	29
	40代	43.2	32.4	37.8	21.6	16.2	8.1	5.4	10.8	8.1	5.4	10.8	8.1	2.7	2.7	18.9	37
	50代	48.9	44.7	34.0	14.9	23.4	21.3	8.5	6.4	12.8	6.4	6.4	8.5	4.3	0.0	19.1	47

表側項目内を縦に見て最大に彩色

n=30未満は参考値

(横%表)

夫の回答		家事分担で、あなた自身が「感じること」もしくは「あてはまること」															n
並び替え：全体降順	夫の属性 ↓	特になし	見えない家事は全て自分が行う	やっていることに対して配偶者の感謝が無い	やったことに対して雑と配偶者から怒られる (ダメ出しがある)	体調が悪くても自分が家事を行う	自分の負担が多い	配偶者は、自分はやっているという感じが強い	自分が疲れている時に配偶者が家事を頼んでくる	配偶者は、自分の身の回りのことだけを行い、家事全般は全く行わない	配偶者は、きちんと家事ができない (途中でやめる・雑など)	配偶者は、家事を手伝ってくれない	配偶者は、自分の身の回りのことも含め、特に何もしない	配偶者は、家事を言わないとやらない	配偶者は、家事分担を守らない	その他	
	全体	54.0	13.9	9.6	8.6	8.0	7.0	7.0	6.4	5.9	4.8	3.7	2.7	2.7	1.6	2.1	187
年代	20代・30代	26.3	31.6	10.5	10.5	5.3	10.5	5.3	5.3	31.6	5.3	5.3	15.8	5.3	0.0	0.0	19
	40代	50.9	21.1	10.5	5.3	5.3	1.8	8.8	5.3	5.3	1.8	3.5	1.8	1.8	3.5	0.0	57
	50代	60.4	7.2	9.0	9.9	9.9	9.0	6.3	7.2	1.8	6.3	3.6	0.9	2.7	0.9	3.6	111

表側項目内を縦に見て最大に彩色

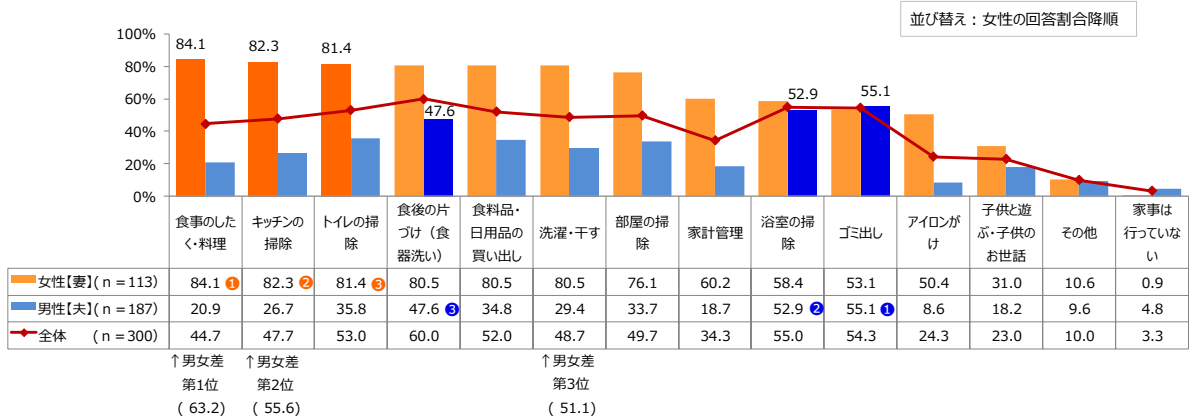
n=30未満は参考値

常に行っている家事、妻の第1位は「食事のしたく・料理」、夫の第1位は「ゴミ出し」！

常に行っている家事を複数回答で聞き、「夫」「妻」の回答ごとにみた。男性187名（夫の回答）では、第1位「ゴミ出し（55.1%）」、第2位「浴室の掃除（52.9%）」、第3位「食後の片づけ：食器洗い（47.6%）」であった。一方、女性113名（妻の回答）では、第1位「食事のしたく・料理（84.1%）」、第2位「キッチンの掃除（82.3%）」、第3位「トイレの掃除（81.4%）」であった。トップの内容は夫・妻で異なる結果であった。

「夫」と「妻」の回答割合を比較すると、ほとんどの内容で「妻」が「夫」より上回った。これより、妻の家事負担が物語っていることが明らかとなった。特に「夫」「妻」で差が見られた内容は、第1位「食事のしたく・料理（63.2%）」、第2位「キッチンの掃除（55.6%）」、第3位「洗濯・干す（51.1%）」であった。

【Q4】あなたが常に行っている家事をお知らせください。（回答はいくつでも）



(横%表)

妻の回答 並び替え：全体降順		常に行っている家事													n
妻の属性↓		食事のしたく・料理	キッチンの掃除	トイレの掃除	食後の片づけ（食器洗い）	食料品・日用品の買い出し	洗濯・干す	部屋の掃除	家計管理	浴室の掃除	ゴミ出し	アイロンがけ	子供と遊ぶ・子供のお世話	その他	
全体		84.1	82.3	81.4	80.5	80.5	80.5	76.1	60.2	58.4	53.1	50.4	31.0	10.6	0.9
年代	20代・30代	82.8	75.9	69.0	82.8	79.3	65.5	72.4	48.3	44.8	48.3	37.9	51.7	10.3	0.0
	40代	83.8	75.7	81.1	81.1	78.4	81.1	73.0	64.9	64.9	51.4	48.6	29.7	8.1	2.7
	50代	85.1	91.5	89.4	78.7	83.0	89.4	80.9	63.8	61.7	57.4	59.6	19.1	12.8	0.0

表側項目内を縦に見て最大に彩色

n=30未満は参考値

(横%表)

夫の回答 並び替え：全体降順		常に行っている家事													n
夫の属性↓		ゴミ出し	浴室の掃除	食後の片づけ（食器洗い）	トイレの掃除	食料品・日用品の買い出し	部屋の掃除	洗濯・干す	キッチンの掃除	食事のしたく・料理	家計管理	子供と遊ぶ・子供のお世話	アイロンがけ	その他	
全体		55.1	52.9	47.6	35.8	34.8	33.7	29.4	26.7	20.9	18.7	18.2	8.6	9.6	4.8
年代	20代・30代	47.4	31.6	42.1	36.8	42.1	31.6	31.6	31.6	31.6	0.0	42.1	5.3	5.3	0.0
	40代	59.6	59.6	59.6	35.1	45.6	29.8	35.1	29.8	24.6	26.3	28.1	5.3	5.3	1.8
	50代	54.1	53.2	42.3	36.0	27.9	36.0	26.1	24.3	17.1	18.0	9.0	10.8	12.6	7.2

表側項目内を縦に見て最大に彩色

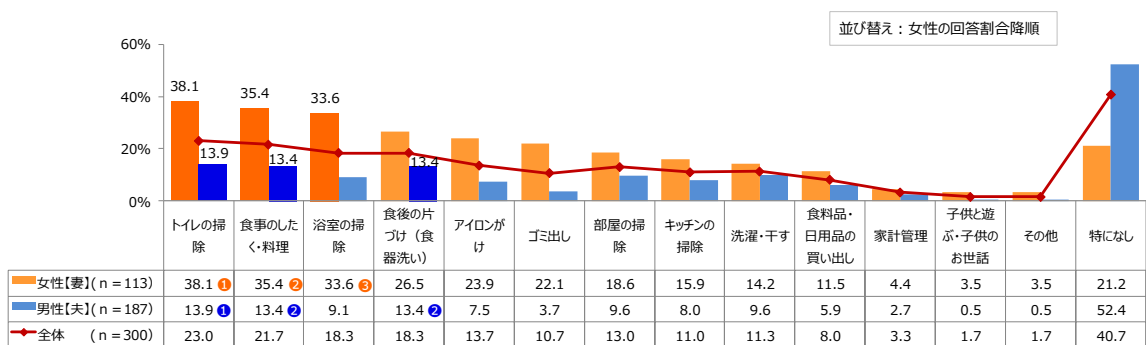
n=30未満は参考値

やりたくない家事は、「夫」「妻」共に「トイレの掃除」が最多！

「出来ればやりたくない」または「苦痛」を感じる家事を複数回答で聞き、「夫」「妻」の回答ごとにみた。「特になし」の回答を除くと、男性187名（夫の回答）では、第1位「トイレの掃除（13.9%）」、第2位は同率で「食事のしたく、料理（13.4%）」「食後の後片づけ（13.4%）」であった。一方、女性113名（妻の回答）では、第1位「トイレの掃除（38.1%）」、第2位「食事のしたく、料理（35.4%）」、第3位「浴室の掃除（33.6%）」であった。トップの内容は夫・妻で同じ結果であった。

「夫」と「妻」で回答割合を比較すると、ほとんどの内容で「妻」が「夫」より上回った。「やりたくない」「苦痛」の家事が妻の方が多く結果は、妻負担が大きいが故の妻の切なる声か？ 一方、夫の「特になし」の回答が52.4%と半数を超える結果は、家事参加率が低い故、苦痛を伴わないのか？ 想定外の結果であった。

【Q5】 あなた自身、「出来ればやりたくない」または「苦痛」を感じる家事をお知らせ下さい。（回答はいくつでも）



(横%表)

妻の回答		「出来ればやりたくない」または「苦痛」を感じる家事													
並び替え：全体降順		トイレの掃除	食事のしたく・料理	浴室の掃除	食後の片づけ（食器洗い）	アイロンがけ	ゴミ出し	部屋の掃除	キッチンの掃除	洗濯・干す	食料品・日用品の買い出し	家計管理	子供と遊ぶ・子供のお世話	その他	特になし
妻の属性↓															
全体		38.1	35.4	33.6	26.5	23.9	22.1	18.6	15.9	14.2	11.5	4.4	3.5	3.5	21.2
年代	20代・30代	51.7	37.9	27.6	48.3	17.2	31.0	13.8	13.8	13.8	17.2	3.4	3.4	3.4	10.3
	40代	35.1	40.5	32.4	27.0	27.0	16.2	29.7	21.6	21.6	13.5	5.4	5.4	0.0	24.3
	50代	31.9	29.8	38.3	12.8	25.5	21.3	12.8	12.8	8.5	6.4	4.3	2.1	6.4	25.5

表側項目内を縦に見て最大に彩色 n=30未満は参考値

(横%表)

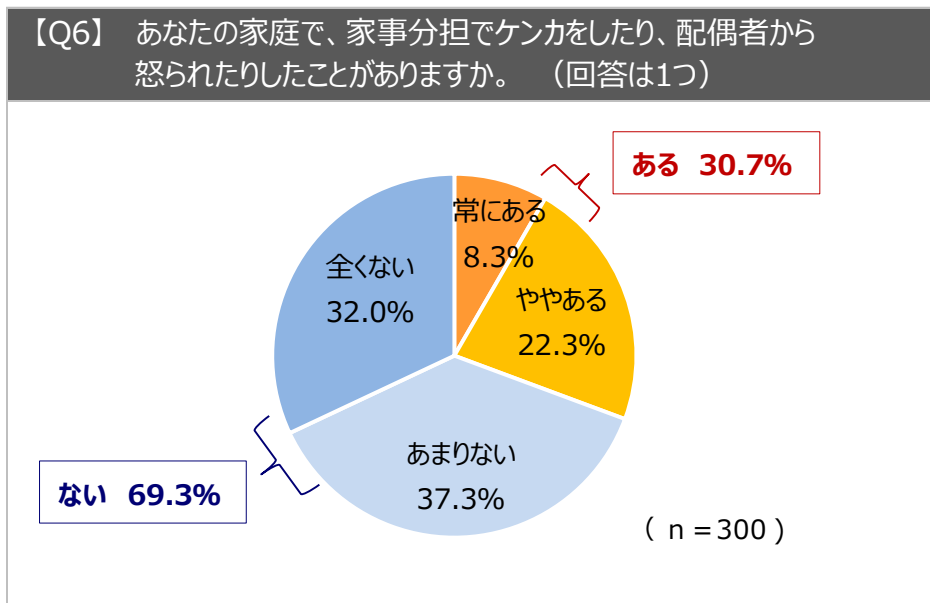
夫の回答 並び替え：全体降順		「出来ればやりたくない」または「苦痛」を感じる家事													
夫の属性↓		食事のしたく・料理	食後の片づけ（食器洗い）	食料品・日用品の買い出し	キッチンの掃除	浴室の掃除	トイレの掃除	部屋の掃除	ゴミ出し	洗濯・干す	アイロンがけ	家計管理	子供と遊ぶ・子供のお世話	その他	特になし
全体		13.9	13.4	13.4	9.6	9.6	9.1	8.0	7.5	5.9	3.7	2.7	0.5	0.5	52.4
年代	20代・30代	31.6	15.8	26.3	5.3	10.5	15.8	5.3	0.0	26.3	15.8	0.0	0.0	0.0	21.1
	40代	14.0	10.5	10.5	10.5	12.3	8.8	8.8	8.8	7.0	5.3	1.8	0.0	0.0	52.6
	50代	10.8	14.4	12.6	9.9	8.1	8.1	8.1	8.1	1.8	0.9	3.6	0.9	0.9	57.7

表側項目内を縦に見て最大に彩色 n=30未満は参考値

家事分担でケンカをしたり、配偶者から怒られたりしたことがある人は3割！

家事分担でケンカをしたり、配偶者から怒られたりしたことがあるかを聞いたところ、「あまりない」が37.3%で最も多く、次に「全くない」の32.0%、「ややある」の22.3%、「常にある」の8.3%の順であった。有無別に統合すると「ない（69.3%）」が「ある（30.7%）」を大きく上回った。

「夫」と「妻」で回答割合を比較すると、「ある」を回答した人は「女性（妻）」31.9%、「男性（夫）」29.9%とほぼ同じ割合であった。女性側だけではなく男性側にも、それぞれ何か言い分があることがうかがえた。



(横%表)

		家事分担でケンカ、 配偶者から怒られる		n
		ある	ない	
	全体	30.7	69.3	300
性別	男性	29.9	70.1	187
	女性	31.9	68.1	113
年代	20代・30代	52.1	47.9	48
	40代	33.0	67.0	94
	50代	22.8	77.2	158
職業	会社員（派遣社員含む）	34.6	65.4	191
	会社員以外の職業	26.2	73.8	61
	パート・アルバイト	20.8	79.2	48
同居している 子供	未就学児	41.5	58.5	41
	小学生	49.1	50.9	53
	中学生	32.6	67.4	43
	高校生以上	29.6	70.4	115
	同居の子はいない・子供はいない	21.3	78.7	94

表側項目内を縦に見て最大に彩色

(横%表)

		家事分担でケンカ、 配偶者から怒られる		n
		ある	ない	
	全体	30.7	69.3	300
居住地	北海道・東北地方	24.1	75.9	29
	関東地方	29.1	70.9	117
	中部地方	37.0	63.0	54
	近畿地方	31.0	69.0	58
	四国・中国・九州地方・沖縄	31.0	69.0	42
家事分 担比率	妻10割：夫0割	29.6	70.4	27
	妻9割：夫1割	29.9	70.1	77
	妻8割：夫2割	32.8	67.2	58
	妻7割：夫3割	26.8	73.2	56
	妻6割：夫4割	35.7	64.3	28
	平等	33.3	66.7	30
	夫6割～10割	29.2	70.8	24

表側項目内を縦に見て最大に彩色

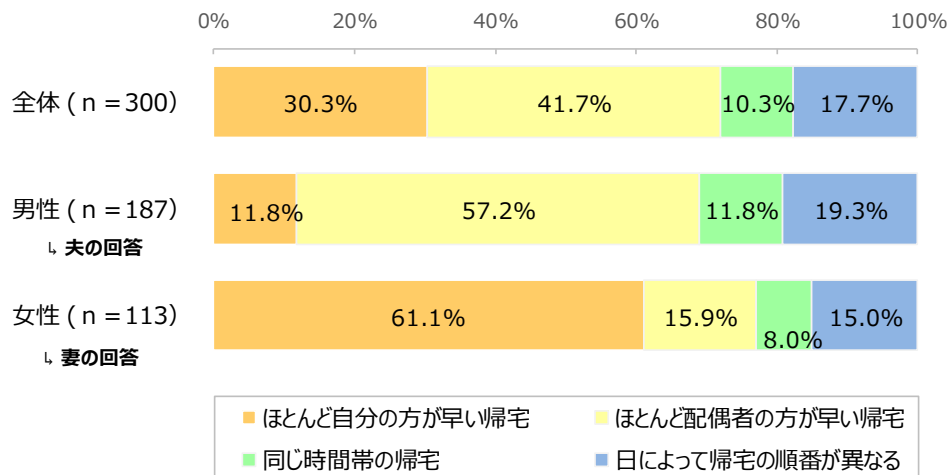
n=30未満は参考値

「夫」「妻」共に早く帰宅した方の家事分担比率は高い！

自身と配偶者の平日の帰宅時間について聞き、「夫」「妻」の回答ごとにみた。男性187名（夫の回答）では「妻の方が早い帰宅」が57.2%が最も多く、女性113名（妻の回答）では「自分の方が早い」が61.1%で最も多かった。

帰宅時間と家事分担比率の関連をみると、男性187名（夫の回答）では、「自分の方が早い」を回答した人の家事分担比率は「夫負担：6～10割」で最も多かった。一方、女性113名（妻の回答）では、「自分の方が早い」を回答した人の家事分担比率は「妻負担：9～10割」で最も多かった。これより、共働きの家事分担比率は「帰宅時間」が大きく影響していることがうかがえた。

【Q7】 あなたと配偶者の平日の帰宅時間についてお知らせください。（回答は1つ）



※ n=30未満は参考値 表側項目内を縦に見て最大に彩色

夫の回答 →		平日の帰宅時間				n
夫の属性 ↓		ほとんど自分の方が早い	ほとんど配偶者の方が早い	同じ時間帯	日によって順番が異なる	
全体		11.8	57.2	11.8	19.3	187
家事分担比率	妻負担：9～10割	9.3	63.0	14.8	13.0	54
	妻負担：6～8割	8.9	66.7	7.8	16.7	90
	平等	17.4	34.8	4.3	43.5	23
	夫負担：6～10割	25.0	25.0	30.0	20.0	20
年代	20代・30代	10.5	52.6	21.1	15.8	19
	40代	15.8	63.2	8.8	12.3	57
	50代	9.9	55.0	11.7	23.4	111

※ n=30未満は参考値 表側項目内を縦に見て最大に彩色

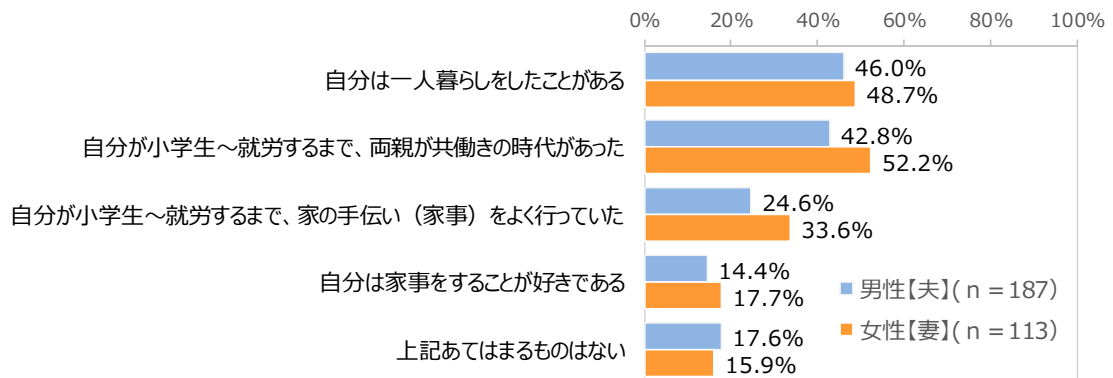
妻の回答 →		平日の帰宅時間				n
妻の属性 ↓		ほとんど自分の方が早い	ほとんど配偶者の方が早い	同じ時間帯	日によって順番が異なる	
全体		61.1	15.9	8.0	15.0	113
家事分担比率	妻負担：9～10割	66.0	12.0	6.0	16.0	50
	妻負担：6～8割	59.6	15.4	7.7	17.3	52
	平等	57.1	42.9	0.0	0.0	7
	夫負担：6～10割	25.0	25.0	50.0	0.0	4
年代	20代・30代	65.5	20.7	6.9	6.9	29
	40代	59.5	13.5	8.1	18.9	37
	50代	59.6	14.9	8.5	17.0	47

「両親が共働きだった人」「家の手伝いを行っていた人」は家事分担比率が高い傾向！

家事分担比率が高い人に「きっかけ」があるかを調べるために、あらかじめ用意した内容にあてはまるかを複数回答で聞き、家事分担比率との関連をみた。

男性187名（夫の回答）では、「両親が共働きの時代があった」「家の手伝いをよく行っていた」を回答した人の家事分担比率は「夫負担：6～10割」で最も多く、「家事をすることが好きである」を回答した人の家事分担比率は「平等」で最も多く、「あてはまるものはない」を回答した人の家事分担比率は「妻9～10割」で最も多かった。これより、「両親の共働き」「家の手伝い」「家事が好き」な人は家事をする傾向があることがうかがえた。一方、女性113名（妻の回答）でも同様の傾向が見られた。

【Q8】 あなた自身、あてはまるものをお知らせください。（回答はいくつでも）



※ n=30未満は参考値 表側項目内を縦に見て最大に彩色

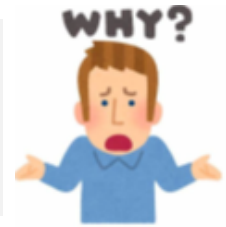
夫の回答 →		あなた自身あてはまるもの					n
夫の属性 ↓		一人暮らしをしたことがある	両親が共働きの時代があった	家の手伝い（家事）をよく行っていた	家事をすることが好きである	あてはまるものはない	
全体		46.0	42.8	24.6	14.4	17.6	187
家事分担比率	妻：9～10割	38.9	35.2	16.7	1.9	35.2	54
	妻：6～8割	51.1	44.4	24.4	18.9	8.9	90
	平等	43.5	47.8	30.4	26.1	13.0	23
	夫：6～10割	45.0	50.0	40.0	15.0	15.0	20
年代	20代・30代	42.1	42.1	42.1	21.1	0.0	19
	40代	50.9	40.4	21.1	22.8	12.3	57
	50代	44.1	44.1	23.4	9.0	23.4	111

※ n=30未満は参考値 表側項目内を縦に見て最大に彩色

妻の回答 →		あなた自身あてはまるもの					n
妻の属性 ↓		両親が共働きの時代があった	一人暮らしをしたことがある	家の手伝い（家事）をよく行っていた	家事をすることが好きである	あてはまるものはない	
全体		52.2	48.7	33.6	17.7	15.9	113
家事分担比率	妻：9～10割	56.0	48.0	32.0	14.0	16.0	50
	妻：6～8割	50.0	46.2	40.4	23.1	17.3	52
	平等	42.9	85.7	14.3	14.3	0.0	7
	夫：6～10割	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	4
年代	20代・30代	62.1	51.7	44.8	20.7	0.0	29
	40代	43.2	54.1	27.0	21.6	16.2	37
	50代	53.2	42.6	31.9	12.8	25.5	47

今月のレベルアップ %ベースのn数について：n = 30未満は参考値

アンケート調査のクロス集計の場合、
一般的にnが30人未満のセル（分析軸・グループ）は
参考値が多いです。



n数が30人未満の場合、
回答割合（%）のブレが大きくなるためです。

例えば、

n数が10人の場合、回答数が1人変化すると%は10%変化します。

n数が30人の場合、回答数が1人変化すると%は3.3%変化します。

n数が1,000人の場合、回答数が1人変化すると%は0.1%変化します。

(横%表) n = 10の場合				(横%表) n = 30の場合				(横%表) n = 1,000の場合			
n表・%表	ある	ない	合計	n表・%表	ある	ない	合計	n表・%表	ある	ない	合計
男性	5 50%	5 50%	10 100%	男性	15 50.0%	15 50.0%	30 100%	男性	500 50.0%	500 50.0%	1,000 100%
↓				↓				↓			
男性	6 60%	4 40%	10 100%	男性	16 53.3%	14 46.7%	30 100%	男性	501 50.1%	499 49.9%	1,000 100%
1人変化 すると	10%	の差		1人変化 すると	3.3%	の差		1人変化 すると	0.1%	の差	

上記の様にn数が少なくなるほど、回答割合のブレが大きくなります。

そのため、アンケート調査におけるクロス集計では、統計上、分析に耐えられるだけの数の目安を上記の理由からn = 30とし、n = 30未満の場合は「参考値」として扱います。

n = 30未満を防ぐためには、調査前にサンプルサイズや調査の設計をきちんと行うことが大事です。しかしながら、今回の調査結果のように、どうしても各カテゴリーごとのn数が少なくなってしまう、統計的な偏りが生まれる場合もあります。n=30未満だから結果を使えないとするのではなく、1つの結果として受け止め、参考値として分析に活用しましょう。

サマリーレポートはこちらを参照ください。

<https://istat.co.jp/investigation/2024/05/result>

統計分析研究所 株式会社アイスタットについて

【株式会社アイスタット（統計分析研究所）会社概要】

◇所在地 〒166-0011 東京都杉並区梅里1-22-26 パラドール東高円寺3F（旧YTビル）

◇設立 2011年6月2日

◇代表者 代表取締役社長 志賀 保夫 / 代表取締役会長 菅 民郎

◇事業内容 株式会社アイスタット(統計分析研究所)は、統計学 を礎とした情報サービス業 に従事しています。

◆本調査・弊社事業などに関するお問合せ先◆

統計分析研究所 株式会社アイスタット <https://istat.co.jp/>

総務部 橋本 有子 (somu@istat.jp) TEL: 03-3315-7637/FAX: 03-3315-7660

サービスのご案内

株式会社アイスタット(統計分析研究所)は、統計学 を礎とした情報サービス業 に従事しています。「わかりやすい統計学」をモットーに、8つのコア・サービスをみなさまにご提供いたします。

